

「知床の自然と人 すべてが私たちの教科書です」を合い言葉に、たくさんの地元の方に御協力いただきながら学びをつくっています。生徒自ら課題を設定する協働的な学びは、「人間力」を育みます!!

★知床学(2・3年)

「知る」「広げる」「伝える」を目標に、課題を設定して解決方法を探っていく探究型の授業です。2年次は外部講師による講義やフィールドワークを通して斜里の現状を知り、課題について考えます。3年次は個人・グループでテーマを設定して調査・研究活動を行い、その内容を発信します。

★ゼミ活動(1～3年)

地域の方を中心に講師を迎え、様々なテーマをもとに開講しています。今年度は下記のゼミを実施しました。

- ①知床の自然ゼミ ②知床の観光ゼミ
- ③知床の編集・取材ゼミ ④知床の土ゼミ
- ⑤知床の木と建築ゼミ ⑥知床の未来ゼミ
- ⑦知床の食ゼミ

★観光ビジネス～サイクリングツアー実証実験～

地域の課題を解決するために、高校生としてどう取り組むかを考える授業。昨年は地方創生★政策アイデアコンテストで地方創生担当大臣賞(全国1位)をいただきました。今年は、そこで提言したサイクリングツアーの実証実験を行っています。



ウトロ港での釣り体験



町内史跡の巡検学習



「食ゼミ」は地元食材でレシピ開発



「土ゼミ」は地元の土で器を制作



釧網線の活性化と環境・健康を意識したツアー



実際にゲストを迎えて試行

「斜里高校の魅力」はどんなところ？

赤泊 家から近かったということ、飯も美味しい(笑)。
森 先生方がとてもフレンドリーで、良い意味で距離が近くで過ごしやすいです。制服もかわいくて気に入っています。1年生はみんな元気にぎやかで、毎日がすごく楽しいです。



森 日菜さん(1年)

森 町外に行こうと思っていた時期もあるのですが、高校生活を思い切り楽しみたいなら地元もいいなって思い斜里高にしました。中学ではバレー部だったので今は男子バレー部のマネージャーをやっています。最近アルパイトも始めたのですが、遠くの学校に通っていたら部活との両立は難しかったかもしれないって思います。



内野広司さん(1年)

Q 斜里高校を選んだ理由は？
内野 ウトロから通っているんですが、自宅から通学できる学校ということ、総合学科だから自分が将来やりたいことを考えられるんじゃないかと思って選びました。バス通学はちょっと大変だなんて思いましたが、今は慣れましたよ。

赤泊 資格や検定がたくさん取れるのがいいですね。就職したいと思ってる人はいろんな資格が取れるので役立つと思います。受験料は町から支援してもらっているので、いろんな資格に挑戦しやすい環境です。

内野 総合学科は進学の科目も就職の科目も選択できるので、将来の選択の幅が広がると感じています。僕は将来大学に行きたいので、進学を意識して科目選択しようと思っています。

Q 斜里高校のいいところは？

総合学科だから進路についてじっくり考えられるかなと思って。あと、中学校の時に斜里高校の「観光ビジネス」の授業を知って、面白そうって思っていました。将来「ホテルマン」になりたいと思っているのですが、まだはつきり固まっている訳ではないので、観光を勉強しながら本当にやりたいことを見つけられたらと思っています。